

新型コロナウイルス感染拡大防止に関する弊社の対応について（第15報）

2022年7月20日
株式会社ユニシス

2022年7月に入り、新型コロナウイルスの新規感染者数は日本各地で急激な増加に転じ、7月17日の新規陽性者7日間移動平均は89,264人となり、1週間前のそれ(43,691人)と比較して凡そ2倍となっています。オミクロン株変位系統のうち、より感染が広がりやすいと指摘される「BA.5」が国内でも主流となる傾向にあり、その感染拡大が懸念され、報道等ではこの状況を「第7波」と表現しております。

弊社の対応は、新型コロナ特措法（新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部を改正する法律）を法的根拠とする国の発令等に準じることを基本としておりますが、新型コロナウイルス感染拡大を示す様々な指標に基づいた自社の感染拡大防止への対応策として、以下の点につき、まん延防止等重点措置下の水準まで対策を強化することと致しましたのでお知らせします。

<お客様等の入館制限>

埼玉工場、物流/滅菌センター、北海道工場は、工場内での感染リスクを低減させることを目的に、原則として納品や修理点検等を除く打ち合わせ等につきましては、当面の間、可能な限り延期する方向でご調整頂くか、もしくはWebミーティング等をご活用頂きますようお願い致します。

また、入館にあっては来訪される方々の会社名、所属、氏名、連絡先等の事前申告や行動履歴の記録については、引き続き継続をさせていただきますのでご協力の程お願い申し上げます。尚、物流/滅菌センター及び北海道工場につきましては、これまで通り施設への外部の方の入館については、修理や点検などを除き固くお断りさせていただきます。

お客様やお取引先様をはじめ、関係者の皆様にはご不便をお掛け致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

尚、本年5月に報告致しました第14報以降に新型コロナへの感染が確認された弊社の従業員数について、下表の通りご報告申し上げます。

現在のところ従業員における感染増加は抑えられているものの、従業員のご家族にあっては感染者が増えてきていることから、濃厚接触者として自宅待機となる従業員が増えてき

ておりますが、待機期間経過後の就業復帰はPCR検査による陰性判定を必須とした運用の徹底により、職場クラスターの発生は回避できておりますことを併せてご報告申し上げます。

施設名	感染者数（正社員）	感染者数（パート社員）
本社	0名	0名
埼玉工場	1名	0名
物流/滅菌センター	0名	0名
北海道工場	0名	0名

※新型コロナへの感染が確認された場合、当該従業員の行動履歴より、施設内の行動範囲はすみやかに消毒作業を実施しております。

以 上